

襲後初めて、大都市を直下型地震が襲った阪神・淡路大震災。高速道路は倒壊し、ビルは倒壊。家々は崩れ、火に包まれた。「あの日」から20年。復旧・復興の意は平たんではない。ひとひとの出来事に、被災者は悲しみを、遠方に暮れた。その歩みをいま一度振り返りたい。被災地の経験と教訓を、次の災害へ生かすためだ。

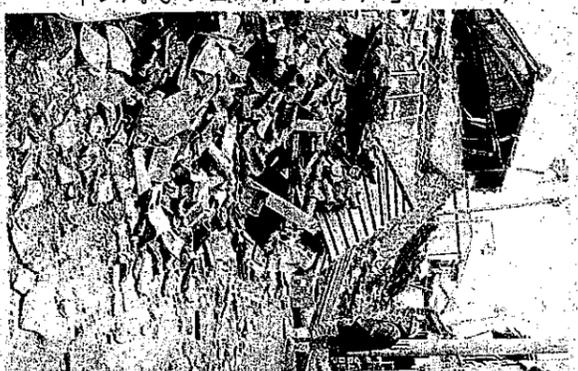
### 地震、被害の概要

発生 1995年1月17日(火)午前5時46分  
震源 淡路島北部  
(北緯34度36分、東経135度02分)  
深さ 16キロ 規模 マグニチュード7.3  
震度7 (神戸、芦屋、西宮、宝塚、北淡、一宮、津名の一部)  
震度6 (神戸、洲本) 震度5 (豊岡)  
震度4 (姫路など)

死者数 6434人 行方不明 3人  
負傷者 4万3792人(うち重傷 1万683人)  
住宅被害 63万9986棟  
(うち全壊10万4906棟)  
(うち半壊14万4274棟)  
焼損棟数 7574棟  
(うち全焼7036棟、半焼96棟)  
被害総額 9兆9268億円、港湾1兆円、  
(建築物5兆8千億円、港湾1兆円、  
商工関係6300億円など)



神戸市消防本部「状況が全くつかない」

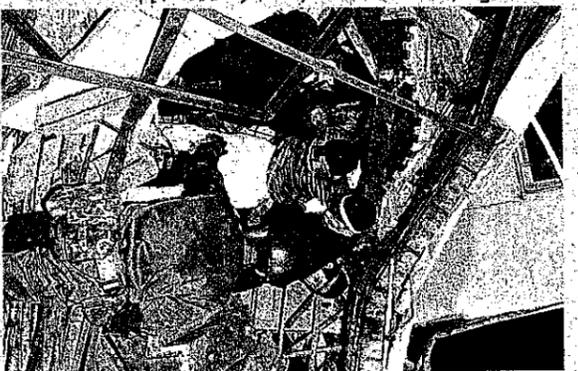


淡路島内の役場「被害把握が精いっぱい」



兵庫区の住民

「家の中におばあちゃんが入ったまま」



警察官「生きている人の救出が先」

### 激震に混乱 刻々と増える被害

5:46 兵庫県を中心に強い地震が発生。神戸市や西宮市で阪神高速道路の高架が横倒し、落下。多数の建物が倒壊し、火災も発生

5:56 大阪府気象台が地震情報第一報。「震源は淡路島北部、マグニチュード7.3と推定」と発表(後にM7.3に修正)

6:00 東海道・山陽新幹線、関西や四国などのJR全線がストップ。各神高速道路なども全通停止

6:06 兵庫県警本部に兵庫署から「兵庫署1階崩壊の一報」

6:13 大阪府気象台「神戸、震度の別震」

6:15 兵庫県警が「兵庫県警災害対策本部設置」

6:30 陸上自衛隊中部方面総監部、非常災害対策本部設置

7:00 兵庫県が災害対策本部を設置

7:30 第2管区海上保安本部、大阪府気象台が災害対策本部設置

7:30 村山首相(当時)が公邸で秘書官の地震発生の一報を受ける

7:38 近畿地方で再び強い地震。M4.9

8:20 尾原俊徳・兵庫県知事(当時)が各庁

8:30 兵庫県が第1回災害対策本部会議を開催

9:19 村山首相が官邸へ。「被害状況把握に全力を挙げておきます。今後、被害の状況に心し、万全の対策を講じてまいります」

9:30 どの談話発表

9:30 兵庫県警が第1回地震被害状況を発表。「死者8人、生き埋め189人、行方不明33人、犠牲者はさらに増える見込み」

10:00 災害対策基本法に基づき、国士庁(当時)に非常災害対策本部を設置

11:00 兵庫県が消防庁に他府県消防の応援要請

11:00 気象庁が「平成7年兵庫県南部地震」と命名

12:00 厚生省(当時)が神戸市に災害救助法適用を発表

12:30 警察庁「死者203人、行方不明者31人、負傷者71人(正午現在)」

12:30 大阪府気象台「午前10時までの全震は4.6〇回、有感地震は33回」

14:00 気象庁「淡路島北部の断層が横ずれした可能性が高い」

15:40 大蔵省(当時)と日銀は印鑑、通帳を紛失した被害者への便宜を図るなど特別金融措置を各金融機関に指示

15:40 政府調査団19人が自衛隊機で伊丹空港到着

15:45 兵庫県知事が会見「また余震の恐れがある」

15:55 警察庁「死者86人、行方不明者34人、負傷者2439人(15時45分現在)」

16:00 村山首相が緊急会見「関東大震災以来最大の都市型災害。人命救助で万全期したい」

16:20 政府調査団がリコナで神戸市などを上空から被害調査

17:00 海上保安庁、コシエの多数船により神戸港新築第4突堤東側海域などを航行禁止にする発表

18:00 警察庁「死者142人、行方不明者277人、負傷者3569人(17時45分現在)」

18:07 東海環新幹線が名古屋・京都間で運転再開

21:00 警察庁「死者31人、行方不明者14人、負傷者224人(20時45分現在)」

# 凍てつく朝 涙あふれて



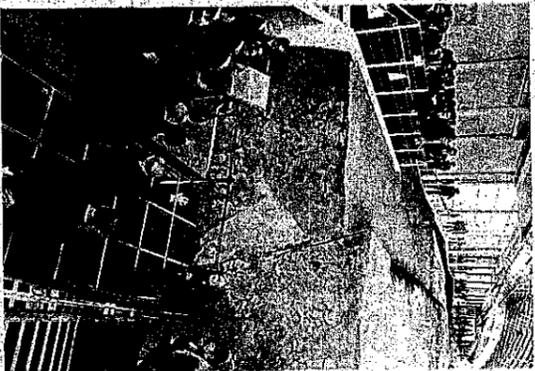
西宮市の商店



兵庫区の男性「家が」



神戸市消防本部



淡路島に震災記念公園がオープン

98年4月2日  
町長  
【創造的復興と活性化の起爆剤に】



「新長田駅南地区の再開発事業着工」

97年5月6日  
地区内の男性(87)  
【帰る家ができるのを心待ちに】



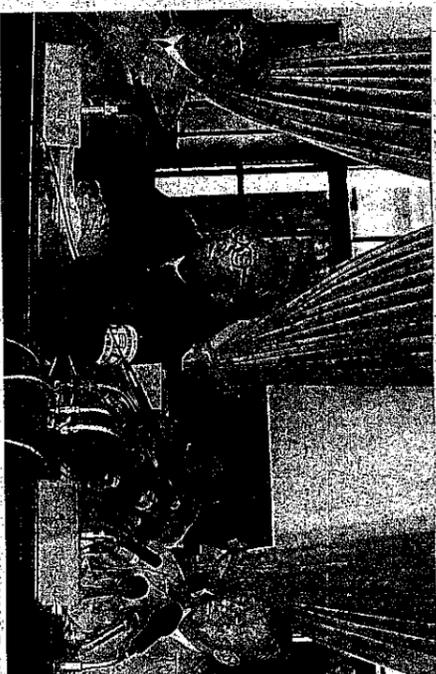
95年3月5日  
小学6年男児  
【心にぽっかり穴があいた】

神戸市、尼崎市、宝塚市で合同慰霊祭



避難者数31万678人でピークに

95年1月23日  
避難所の男性会社員(44)  
【疲れ果てた】



95年1月19日  
村山首相  
【被害のひびきは想像を絶する】

村山首相らが被災地入り

1999

- 12.9 1 1 神戸に震災復興庁のレイアウトが完成
- 9.21 5 5 兵庫県内の全復興仮設住宅が完成
- 20 12 20 神戸市の仮設住宅が全面解消

1998

- 3.9 3 9 「神戸の壁」が淡路で永久保存決まる
- 4.2 4 2 淡路島に震災記念公園がオープン
- 5.15 5 15 被災者生活再建支援法が国会で成立

1997

- 1.2 1 2 ロンタウカクシ沈没事故
- 4.28 4 28 阪神高速道路倒壊で遺族が賠償求め初の提訴
- 5.6 5 6 「新長田駅南地区の再開発事業着工」

1996

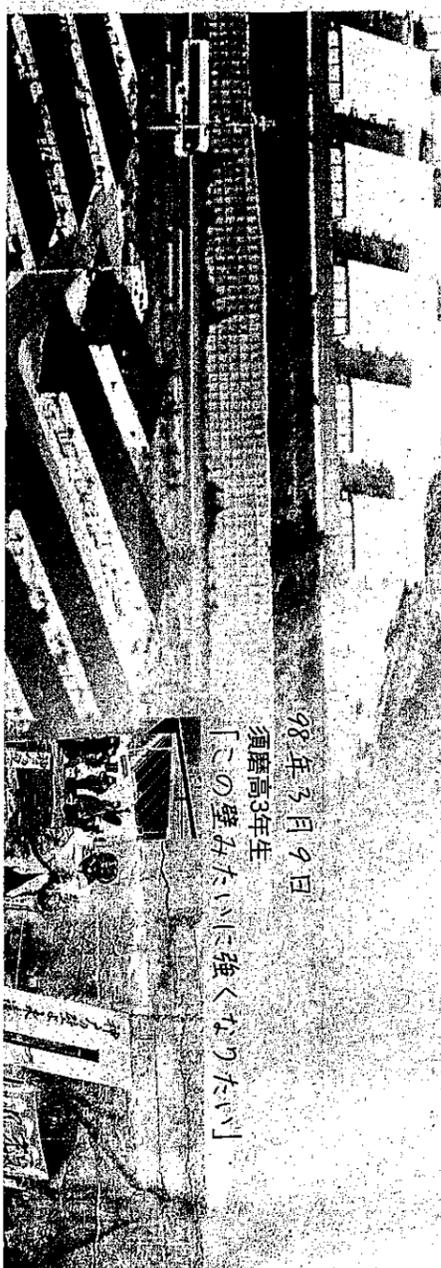
- 1.5 1 5 村山首相が遺障表明
- 7.17 7 17 2年ぶりに神戸まつり
- 8.10 8 10 被災地内の交通規制が全て解除に

復興・仮設住宅

1995

- 1.18 1 18 神戸市東灘区の上ヒタウでカズ彌れ
- 1.19 1 19 北淡町(現淡路市)で合同葬儀
- 1.20 1 20 村山首相らが被災地入り。へりなど視察
- 1.23 1 23 気象庁が震度7の適用を決める
- 1.24 1 24 避難者数31万678人でピークに
- 1.28 1 28 関西電力の応急発電で停電復旧
- 1.31 1 31 死者が500人を超える
- 2.8 2 8 神戸市で仮設住宅入居受け付け開始
- 2.14 2 14 阪神・淡路大震災の呼称を閣議決定
- 2.24 2 24 神戸市内の余小・中・高校で授業再開
- 3.5 3 5 神戸市、尼崎市、宝塚市で合同慰霊祭
- 3.20 3 20 地下鉄サリノ事件発生
- 3.31 3 31 仮設住宅3万戸が完成
- 4.1 4 1 「神戸線が全線開通
- 4.11 4 11 大阪ガスが約70万戸の復旧宣言
- 4.17 4 17 水道の復旧完了
- 4.23 4 23 震災で延期されていた地方選挙の投票日
- 4.31 4 31 阪急神戸線が全線復旧。山陽、神鉄、阪神も6月中に全線復旧
- 5.7 5 7 ポートライナーが全線復旧
- 5.11 5 11 兵庫県復興計画決定。10年で60事業
- 5.15 5 15 概算事業費約1兆円
- 5.18 5 18 仮設住宅4万3000戸が完成
- 5.23 5 23 六甲ライナーが復旧。全鉄道の復旧完了
- 5.25 5 25 神戸市長田区で映画「男はつらいよ」のロケ
- 5.29 5 29 神戸市長田区で映画「男はつらいよ」のロケ
- 5.31 5 31 仮設住宅入居が4万678戸ピークに
- 6.1 6 1 神戸ルミナリアが初開催

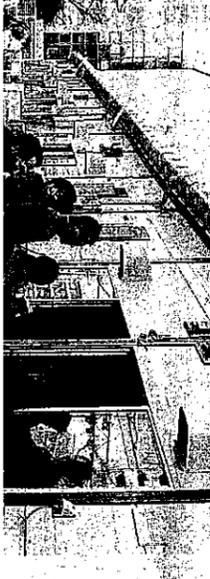
緊急・応急対応



98年3月9日  
須磨高3年生  
【この壁みたくに強くならない】

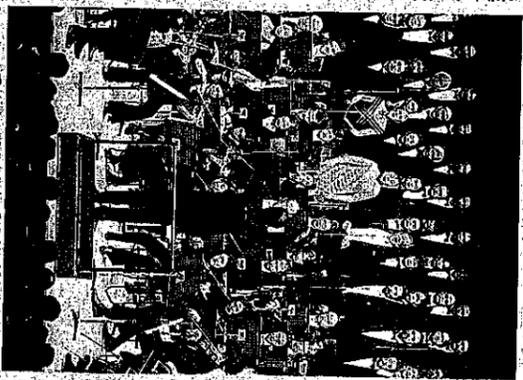


96年10月24日  
長田区の男性(66)  
【みんなを元気づけてくれる】



95年11月1日  
仮設入居が決まった女性  
【仕事探しなど先行きは不安】

兵庫県立芸術文化センターがオープン

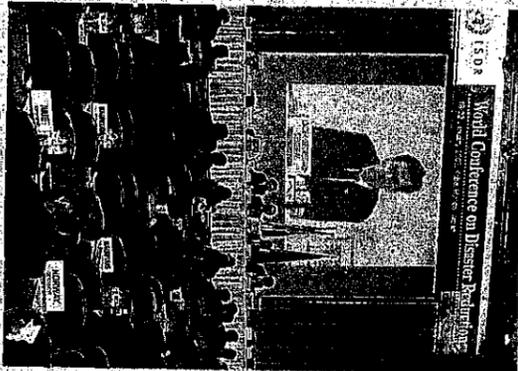


05年10月22日

主婦 (44)

「曲を聞き被災した友人の顔が浮かんだ」

神戸で国連防災世界会議

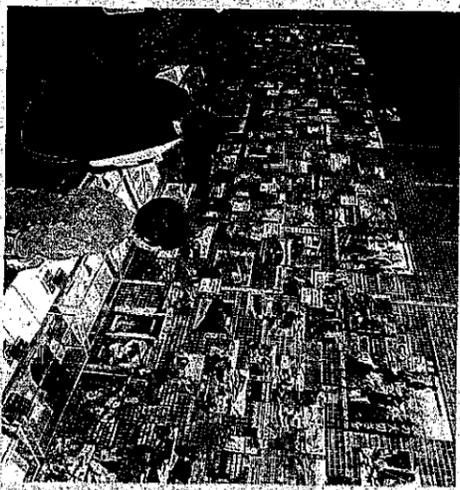


05年1月18日

「今、重要なのは行動だ」

02年4月27日

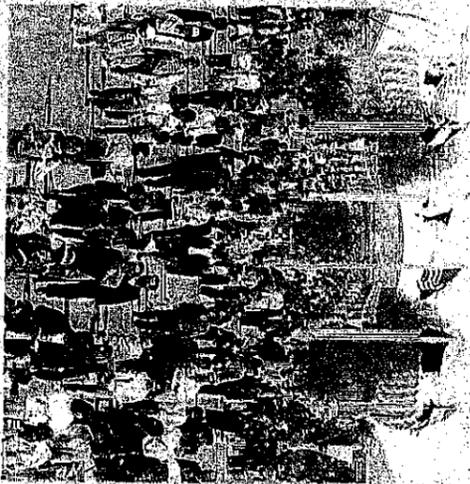
語り部女性 (72)  
「生の声を聞いて」



人と防災未来センターがオープン

00年3月18日

『震災の島』から『花の島』へ



淡路花博が開幕

00年1月12日

父を亡くした女性 (36)  
「銘板は温かい気がした」



「震災と復興のE3プロジェクト」が完成

2005

- 1. 12 政府の地震調査委員会が甲・淡路断層帯の長期評価を発表。大地震の危険が続いていることを示す
- 1. 17 震災から10年。兵庫県内各地で追悼式
- 1. 18 神戸で国連防災世界会議。「兵庫県」探検
- 9. 1 兵庫県独自の「住宅再建共済制度」が始まる
- 1. 17 丁六甲遺跡南地区で復興再開発事業が完了
- 10. 22 兵庫県立芸術文化センターがオープン
- 12. 22 阪神・淡路大震災の死者数 6434人に

2004

- 3. 1 阪神高速道路擁護訴訟で大阪高等裁判所が和解成立
- 3. 21 兵庫県立広域防災センターが三木市に完成
- 3. 31 被災者生活再建支援法の改正案成立
- 4. 1 兵庫県この防災センター開設
- 10. 20 台風3号が直撃。但馬・淡路などで被害
- 11. 23 新篠原古越地震
- 11. 1 神戸市の人口が阪神・淡路大震災前を上回る
- 12. 26 スムトラ沖地震

2003

- 3. 18 中央防災会議が東海地震の死者を最悪1万人とする被害想定を発表
- 4. 17 中央防災会議が東南海・南海地震の被害想定を発表。死者数は最大2万5000人、全棟建物は61万5000棟
- 8. 28 兵庫県「震災10年委員会」発足

2002

- 3. 2 心的外傷ストレス障害 (PTSD) 研究の学会発足
- 3. 31 神戸・三宮の阪神・淡路大震災復興支援館（フェニックスプラザ）が開館
- 4. 1 兵庫県立舞子高校に「環境防災科」を設置
- 4. 27 人と防災未来センターがオープン
- 7. 19 東南海・南海地震防災対策特別措置法成立
- 9. 6 被災者自立支援金の世帯主要件を緩和
- 12. 20 震災死者数 1人増え6433人に

2001

- 1. 17 神戸市の「21世紀・復興記念事業」スタート
- 2. 5 「世界防災会議2001」が淡路で開催
- 2. 21 神戸市長田区の鷹取第一地区の震災復興士地区画整理事業が完了
- 3. 14 兵庫県教委が復興担当教員を初めて減員へ
- 4. 23 気象庁がクマノエプロジェクト計算見直し決定
- 6. 12 神戸市の人口が15万人に回復
- 7. 7 神戸市営地下鉄海岸線が開業
- 7. 31 貝原俊良・兵庫県知事が退任
- 11. 19 笹山善俊・神戸市長が退任
- 11. 30 被災10市10町（当時）の掛針人口の合計初めて震災前を上回る

2000

- 1. 12 「震災と復興のE3プロジェクト」が完成
- 1. 14 被災地の仮設入居者がゼロに
- 2. 27 被災者の家賃補助増額。兵庫県と神戸市など
- 2. 23 政府の復興対策本部が解散
- 2. 25 政府が「被災者」の指定基準を緩和へ
- 3. 18 淡路花博が開業
- 9. 12 東海豪雨。愛知など3県で37万人避難
- 10. 6 鳥取県西部地震

本格復興街づくり進む

恒久住宅移住期

05年1月17日  
次女を亡くした女性 (84)  
「忘れない。10年たっても、20年たっても…」



04年10月20日  
神戸市職員の男性 (44)  
「居ても立ってもいらなかった」



01年2月21日  
夫を亡くした女性 (56)  
「やっとここまてたどりの着いた」

